

としょつうしん 図書通信

NO.20 令和7年7月発行

かながわけんりつしそごうきょうこうとうがっこう
神奈川県立磯子工業高等学校
ていじせい としょかん
定時制 図書館

お久しぶりの「図書通信」になってしまいました。令和7年夏の号をお届けします。
今年の夏も、わかりきっていたとはいえず暑い！みなさんが学校に来る時間帯は日差しがまだまだ強いので、熱中症にならないように日陰を歩く、ハンディ扇風機を使うなど工夫してください。今回は、図書館からのお知らせを掲載します。

※本の紹介の太字部分は、『本の題名』著者名/出版社名（図書館内のラベル記号）を表しています。

♪図書館からのお知らせ♪

- ・夏休み長期貸出し実施します。詳しくは司書まで。
- ・お待たせしました！リクエスト本入りました。いつでも来館待ってます。

♪図書館、プチリニューアル♪

春休み直前、図書館内のカウンターと棚が一部新しくなりました。リアクションしてくれた人たち、ありがとう！配置換えも行ったので、特に奥側は窓を開けやすくなって開放的な空間になったかなと思っています。

使いやすくなりましたので、まだあまり図書館に行ったことがない人も、ガンガン使ってくれている人も、これからももっともっと図書館を使ってくれるとうれしいです。



♪今回のおすすめ本♪

『JK 漱石』（現在3巻まであります）香日ゆら/KADOKAWA（C-コ-1～3）

転生ものといえば近年のトレンドともいえると思いますが、こちらはあの文豪夏目漱石が死後100年経った現代（2016年）に転生して、現在は女子高生の「朝日奈璃音」として生活している物語です。

璃音は、一見現代の女子高生ですが、中身は明治から大正を生きた漱石。どこかおじさんくさいというか古風というか…なんとも不思議な雰囲気を持っています。そんな璃音を取り巻く、漱石の作品を読んでみようという学校の友人や仲間たちとの日常は、どこかユーモラス。漱石を知っていても、知らなくてもくすっと笑えて勉強にもなる、そんな作品です。